

かみいち総合病院改革プランの概要

団体コード	163228
施設コード	001

団 体 名		上市町													
プ ラ ン の 名 称		富山県上市町立かみいち総合病院経営健全化計画													
策 定 日		令和 3 年			3 月			26 日							
対 象 期 間		令和 3 年度			～			令和 7 年度							
病院の現状	病 院 名		かみいち総合病院				現在の経営形態			公営企業法財務適用					
	所 在 地		富山県中新川郡上市町法音寺51番地												
	病 床 数		病床種別	一般		療養		精神		結核		感染症		計	
				148				51						199	
			一般・療養病床の病床機能	高度急性期		急性期		回復期		慢性期		計※		※一般・療養病床の合計数と一致すること	
					51		97				148				
診療科目		科目名		内科・小児科・神経精神科・外科・乳腺外科・消化器外科・整形外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科 皮膚科・泌尿器科・脳神経外科・血管外科・麻酔科・放射線科・リハビリテーション科・病理診断科 18診療科											
（１）地域医療構想を踏まえた役割の明確化	① 地域医療構想を踏まえた当該病院の果たすべき役割（対象期間末における具体的な将来像）		地域医療構想は、地域の実情や患者のニーズに応じて医療資源の効果的かつ効率的な配置を促し、高度急性期から在宅医療・介護に至るまでの一連のサービスが切れ目なく提供される体制確保を目的としています。 地域医療構想で当該医療圏は、高度急性期病床、急性期病床、慢性期病床は過剰傾向にあり、回復期病床や在宅医療は不足傾向にあり、回復期病床の確保・在宅医療の提供が求められています。当院が位置する上市町でも同様な傾向があります。そのような地域の実情・患者ニーズを受けて、当院は2020年11月に地域包括ケア病棟を設置して回復期機能の強化を図りました。 今後は回復期機能の更なる充実と在宅医療サービスの充実に向けて取り組んでまいります。												
	令和7年(2025年)における当該病院の具体的な将来像		公的医療機関として救急、へき地、小児等を引き続き提供します。また、予防医療の充実を図るために健診内容やがん検診の充実化についても取り組んでまいります。今後とも町民に必要とされる医療機関であり続けるため、また、町民が最後まで安心して暮らせるためのサポートを推進します。												
	② 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割		国においては、2025年を目途に重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を目指した取り組みを進めております。 その中で当院は上記の通り、地域包括ケア病棟を設置して回復期機能の強化を図り、国の動向に対応できるようにしました。その他には寄附講座を新たに開設することで住民とのつながりの強化に取り組んでおります。さらに富山大学との連携において、乳がん先端治療・乳房再建サテライトセンターが開設され、増加しつつある乳腺疾患に対して、高度な水準の診断・治療・手術が対応できるようになりました。 今後は地域医療体制の確保・充実に向けて、地域の医師会や開業医（かかりつけ医）と密接に連携して地域包括ケアシステムの構築に寄与してまいります。												
	③ 一般会計負担の考え方（繰出基準の概要）		①病院の建設改良に要する経費 ②不採算地区に所在する中核的な病院の機能の維持に要する経費 ③精神医療に要する経費 ④救急医療の確保に要する経費 ⑤高度医療に要する経費 ⑥院内保育所の運営に要する経費 ⑦医師及び看護師等の研修に要する経費 ⑧病院事業会計に係る共済追加費用の負担に要する経費 ⑨公立病院経営強化の推進に要する経費												
④ 医療機能等指標に係る数値目標		（ ）内は計画数値													
1)医療機能・医療品質に係るもの		3年度実績		4年度実績		5年度計画		6年度計画		7年度計画		備考			
救急車受入れ数		552		640 (650)		650		650		650					
手術件数		873		802 (900)		900		900		900					
紹介率		27.1		26.2 (30.0)		30.0		30.0		30.0					
逆紹介率		18.1		17.3 (20.0)		20.0		20.0		20.0					
訪問診療件数		968		1,097 (1,100)		1,100		1,100		1,100					
脳血管疾患等リハビリテーション		9,342		9,467 (9,450)		9,500		9,500		9,500					
廃用症候群リハビリテーション		11,531		7,976 (8,000)		8,200		8,200		8,400					
運動器リハビリテーション		39,626		37,109 (37,000)		38,000		39,000		40,000					
がん患者リハビリテーション		610		621 (650)		650		650		650					
2)その他		3年度実績		4年度実績		5年度計画		6年度計画		7年度計画		備考			
外来満足度		85.6		82.7 (85.0)		85.0		85.0		85.0					
入院満足度		91.2		89.6 (90.0)		90.0		90.0		90.0					
⑤ 住民の理解のための取組		・病院祭の実施 ・糖尿病よろずゼミナール（地域住民公開講座）の実施 ・定期的な広報の発行（病院だより、地域連携室だより） ・公立病院改革プラン評価委員会への住民代表の参加 ・ナイトスクールの継続実施 ・広報活動													

(2) 経営の効率化	① 経営指標に係る数値目標		()内は計画値						
	1)収支改善に係るもの		3年度実績	4年度実績	5年度計画	6年度計画	7年度計画	備考	
	經常収支比率		110.6%	105.6% (101.2%)	100.6%	102.8%	103.6%		
	医業収支比率		97.9%	92.9% (90.7%)	91.1%	90.6%	91.3%		
	不良債務比率		0.0	0.0 (0.0)	0.0	0.0	0.0		
	2)経費削減に係るもの		3年度実績	4年度実績	5年度計画	6年度計画	7年度計画	備考	
	材料費対医業収益比率		6.4%	7.7% (6.2%)	7.5%	7.5%	7.5%		
	薬剤費対医業収益比率		8.4%	9.6% (9.7%)	9.7%	9.7%	9.7%		
	委託費対医療収益比率		14.5%	15.1% (15.0%)	15.0%	15.0%	15.0%		
	医業収益対給与費		53.4%	57.3% (59.5%)	59.0%	57.7%	57.3%		
	医業収益対減価償却費		5.5%	5.4% (5.5%)	9.4%	9.2%	9.3%		
	後発医薬品使用割合		90.2%	91.3% (93.0%)	93.0%	93.0%	93.0%		
	3)収入確保に係るもの		3年度実績	4年度実績	5年度計画	6年度計画	7年度計画	備考	
	1日当たり入院患者数		140.5	135.6 (145.7)	141.5	142.5	143.6		
	1日当たり外来患者数		410.5	425.8 (402.7)	420.5	427.3	432.4		
	入院患者1人1日当たり診療収入		38,322	36,520 (35,663)	36,900	36,900	36,900		
	外来患者1人1日当たり診療収入		12,713	12,849 (12,078)	12,900	12,900	12,900		
	病床利用率 (一般)		71.2	72.3 (73.5)	74.8	75.5	78.0		
	病床利用率 (精神)		59.2	56.1 (60.8)	60.8	60.8	60.8		
	4)経営の安定性に係るもの		3年度実績	4年度実績	5年度計画	6年度計画	7年度計画	備考	
	常勤医師数		25	25 (25)	25	25	25		
	現金保有残高(千円)		889,737	952,282 (900,120)	1,000,000	976,000	937,000		
	上記数値目標設定の考え方		・経営指標の数値設定については、当院が持続的発展を目指すために必要な目標を設定。 ・収入確保、経費削減及び経営の安定性については、中期経営計画に基づき、実現性を加味しながら目標を設定。 部署の個別的な内容については、BSCを作成して、部署別目標として実現に向けての計画を策定。 ・医療機能等に係る指標については、病院全体のBSC作成に基づき数値を設定。						
	② 經常収支比率に係る目標設定の考え方(対象期間中に經常黒字化が難しい場合の理由及び黒字化を目指す時期、その他目標設定の特例を採用した理由)		対象期間内での經常収支改善に向けて、実現可能性を考慮した収益向上と費用削減の目標を設定している。収益向上は今後のマーケット動向と現在の当院の人的マンパワーを加味している。費用削減は同規模・同機能の公的医療機関の情報に基づいている。						
	③ 目標達成に向けた具体的な取組(どのような取組をどの時期に行うかについて、特に留意すべき事項も踏まえ記入)		民間的経営手法の導入	・業務委託化による経営効率化 ・DPC分析ソフトを用いた民間病院等優良病院とのベンチマーク分析					
			経費削減・抑制対策	・SPD機能の強化 ・後発医薬品の採用・使用推進 ・薬剤・診療材料購入費の削減 ・委託契約内容の見直し					
			収入増加・確保対策	・診療報酬・施設基準の適切な反映 ・職員1人あたりの生産性の向上 ・医事課業務の強化 ・健診センター機能の向上による利用者の増加 ・住民へ宣伝活動 ・訪問診療の対応診療エリアの拡大					
			その他	・BSC(バランススコアカード)の実施 ・医師の働き方改革の推進					
	④ 新改革プラン対象期間中の各年度の収支計画等		別紙1記載						

(3) 再編・ネットワーク化	当該公立病院の状況	☐ 施設の新設・建替等を行う予定がある ☐ 病床利用率が特に低水準(過去3年間連続して70%未満) ☒ 地域医療構想等を踏まえ医療機能の見直しを検討する必要がある	
	二次医療又は構想区域内の病院等配置の現況	当院は、富山医療圏の東端に位置し、同医療圏の3次救急を担う富山県立中央病院との間約10kmには公立病院が存在しない。 【富山医療圏一般200床以上の病院リスト】 富山県厚生農業協同組合連合会滑川病院、富山県立中央病院、富山市立富山市民病院、富山赤十字病院、富山県済生会富山病院、国立大学法人富山大学附属病院、富山県リハビリテーション病院、独立行政法人国立病院機構富山病院	
	当該病院に係る再編・ネットワーク化計画の概要 (注) 1詳細は別紙添付可 2具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時 期>	<内 容> 富山県の地域医療構想に沿ってネットワーク化が進められる。
(4) 経営形態の見直し	経営形態の現況 (該当箇所に✓を記入)	☒ 公営企業法財務適用 ☐ 公営企業法全部適用 ☐ 地方独立行政法人 ☐ 指定管理者制度 ☐ 一部事務組合・広域連合	
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に✓を記入、検討中の場合は複数可)	☒ 公営企業法全部適用 ☐ 地方独立行政法人 ☐ 指定管理者制度 ☐ 民間譲渡 ☐ 診療所化 ☐ 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行	
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1詳細は別紙添付可 2具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時 期>	<内 容> 地域の人口減少が今後も続く中、病院機能を維持するための経営形態の見直しを検討することは必要と考える。 ①基本的に現経営形態にて経常収支黒字化を目指す、それが著しく困難な場合には、中新川郡の一部事務組合化又は公営企業全部適用についても検討を行う。 ②検討時期としては、令和5年度以降に公立病院改革プラン評価委員会のほか、関係行政機関とともに継続的な協議を図る場を設ける。
(5)(都道府県以外記載)新改革プラン策定に関する都道府県からの助言や再編・ネットワーク化計画策定への都道府県の参画の状況		特になし。	
※点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	毎年8月に公立病院改革プラン評価委員会を開催している。 委員会については、外部の大学病院長、病院経営に関して見識のある大学教授及び地区会長に参加いただき評価を行っている。その前段階として公立病院改革プラン推進委員会を開催し、副町長、行政課長、公認会計士等に参加いただき、幅広い意見の集約・点検を行っている。評価委員会での評価内容については、広報紙等により住民に周知を行っている。	
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	毎年8月上旬頃	
	公表の方法	町広報紙、ホームページ及び病院広報紙	
その他特記事項		新公立病院改革プランに併せて当院では第3次中期経営計画(令和3年度～令和7年度)を策定し、令和2年度までに経常収支均衡を目指すための経営戦略を立案している(別冊参照)。	

(別紙1)

団体名
(病院名)上市町
(かみいち総合病院)

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位: 百万円、%)

年度 区 分		3年度実績	4年度実績 ()内は計画値	5年度計画	6年度計画	7年度計画
収 入	1. 医 業 収 益 a	3,611	3,461 (3,236)	3,308	3,438	3,495
	(1) 料 金 収 入	3,228	3,135 (3,081)	3,153	3,283	3,340
	入 院	1,965	1,807 (1,897)	1,944	2,012	2,056
	外 来	1,263	1,328 (1,184)	1,209	1,271	1,284
	(2) そ の 他	383	326 (155)	155	155	155
	うち 他 会 計 負 担 金	120	110 (100)	0	0	0
	2. 医 業 外 収 益	693	675 (571)	651	651	651
	(1) 他 会 計 負 担 金・補 助 金	399	401 (497)	577	577	577
	(2) 国 (県) 補 助 金	226	201 (7)	7	7	7
	(3) 長 期 前 受 金 戻 入	39	39 (43)	43	43	43
支 出	(4) そ の 他	29	34 (24)	24	24	24
	経 常 収 益 (A)	4,304	4,136 (3,807)	3,959	4,089	4,146
	1. 医 業 費 用 b	3,688	3,724 (3,566)	3,755	3,796	3,828
	(1) 職 員 給 与 費 c	1,930	1,983 (1,927)	1,970	1,985	2,003
	(2) 材 料 費	536	526 (501)	513	533	541
	(3) 経 費	979	997 (936)	935	935	935
	(4) 減 価 償 却 費	197	187 (177)	312	318	324
	(5) そ の 他	46	31 (25)	25	25	25
	2. 医 業 外 費 用	203	191 (197)	193	183	173
	(1) 支 払 利 息	41	37 (64)	60	50	41
特 別 損 益	(2) そ の 他	162	154 (133)	133	133	133
	経 常 費 用 (B)	3,891	3,915 (3,763)	3,947	3,978	4,002
	経 常 損 益 (A)－(B) (C)	413	221 (44)	12	111	144
	1. 特 別 利 益 (D)	9	0 (0)	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	3	12 (0)	0	0	0
	特 別 損 益 (D)－(E) (F)	6	-12 (0)	0	0	0
	純 損 益 (C)＋(F)	419	209 (44)	12	111	144
	累 積 欠 損 金 (G)	-2,621	-2,412 (-3,202)	-3,184	-3,067	-2,921
	不 良 債 務 比 率					
	流 動 資 産 (ア)	1,449	1,648 (817)	830	949	1,101
不 良 債 務	流 動 負 債 (イ)	729	696 (821)	844	843	847
	うち 一 時 借 入 金	0	0 (0)	0	0	0
	翌 年 度 繰 越 財 源 (ウ)	0	0 (0)	0	0	0
	当 年 度 同 意 等 債 で 未 借 入 又 は 未 発 行 の 額 (エ)	0	0 (0)	0	0	0
	不 良 債 務 差 引 [(イ)－(エ)]－[(ア)－(ウ)] (オ)	0	0 (3)	14	0	0
	経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	110.6%	105.6% (101.2%)	100.3%	102.8%	103.6%
	不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	0.0	0.0 (0.0)	0.0	0.0	0.0
	医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	97.9%	92.9% (90.7%)	88.1%	90.6%	91.3%
	職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{c}{a} \times 100$	53.4%	57.3% (59.5%)	59.6%	57.7%	57.3%
	地方財政法施行令第15条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	0	0 (0)	0	0	0
資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 比 率 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0.0	0.0 (0.0)	0.0	0.0	0.0

団体名 (病院 名)	上市町(かみいち総合病院)
------------------	---------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度 区 分		3年度実績	4年度実績 ()内は計画	5年度計画	6年度計画	7年度計画
収 入	1. 企 業 債	91	31 (824)	95	30	27
	2. 他 会 計 出 資 金	159	161 (159)	159	159	159
	3. 他 会 計 負 担 金	0	0 (0)	0	0	0
	4. 他 会 計 借 入 金	0	0 (0)	0	0	0
	5. 他 会 計 補 助 金	17	3 (0)	0	0	0
	6. 国 (県) 補 助 金	70	0 (0)	0	0	0
	7. そ の 他	2	0 (0)	0	0	0
	収 入 計 (a)	339	195 (983)	254	189	186
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0 (0)	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0 (0)	0	0	0
支 出	純計(a)－[(b)+(c)] (A)	339	195 (983)	254	189	186
	1. 建 設 改 良 費	190	50 (833)	106	40	33
	2. 企 業 債 償 還 金	308	302 (309)	457	465	460
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金	0	0 (0)	0	0	0
	4. そ の 他	0	0 (0)	0	0	0
差 引	支 出 計 (B)	498	352 (1,142)	563	505	493
	差 引 不 足 額 (B)－(A) (C)	159	157 (159)	309	316	307
	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	158	157 (159)	309	316	307
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	0	0 (0)	0	0	0
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	0 (0)	0	0	0
補 て ん 財 源	4. そ の 他	1	0 (0)	0	0	0
	計 (D)	159	157 (159)	309	316	307
補てん財源不足額 (C)－(D) (E)		0	0 (0)	0	0	0
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)		0	0 (0)	0	0	0
実 質 財 源 不 足 額 (E)－(F)		0	0 (0)	0	0	0

1. 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
2. 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	3年度実績	4年度実績 右下()内は計画値	5年度計画	6年度計画	7年度計画
収 益 的 収 支	(0) 519	(2) 511 (597)	(0) 577	(0) 577	(0) 577
資 本 的 収 支	(17) 176	(3) 164 (159)	(0) 159	(0) 159	(0) 159
合 計	(17) 695	(5) 675 (756)	(0) 736	(0) 736	(0) 736

(注)

- 1 上段()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務副大臣通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金というものであること。